



一関・平泉 バルーン フェスティバル 2016



熱気球係留（体験搭乗）や熱気球教室などのイベントも行われました

平成28年10月14日～16日の三日間『一関・平泉バルーンフェスティバル2016』が一関水辺プラザをメイン会場に開催されました。

国内最高峰の熱気球競技大会である「熱気球ホンダグランプリ第4戦」も、初日から行われ競技エントリー26機が秋晴れの空へ飛び立ちました。15日の夜には、磐井川緑地でバルーンイリュージョンが開催され、音楽に合わせたリズムカルについたり消えたり幻想的な光で一関の夜を照らしました。



熱気球ホンダグランプリ第4戦



バルーンイリュージョン

～インターンシップにて最先端技術を～

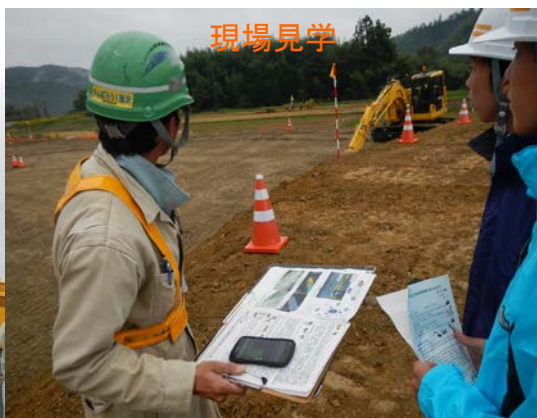
10月17日（月）18日、21日の3日間一関工業土木科の2名がインターンシップを行わせていただきました。現在私たちが学んでいる土木技術とは一味違うものを見学しました。従来の測量器械で人が見て測量を行う方法とは違う最先端技術を見学、体験しました。

最先端技術とは『ICT技術』のことです。ICT技術は、①ドローン等による3次元測量②設計、施工計画をコンピュータが自動で算出③ICT建設機械で施工する。この3つで生産性の向上や品質の確保ができる技術です。

ICT建設機械の体験



現場見学



ICT技術にふれて

一関工業 菅原

「ICTを用いた重機の操作を体験することができたのでよかった。」

一関工業 高橋

「自動制御できる機械が今後どうなるか楽しみです。女性の活躍も期待ですね。」